

【資料提供】

平成21年10月19日
消防防災課原子力安全対策室
連絡先 企画幹 森脇寿治
電話 22-6303
FAX 22-5930

平成21年度島根オフサイトセンター活動訓練の実施について

平成21年度島根オフサイトセンター活動訓練を、下記のとおり実施しますのでお知らせします。

記

1 目的

原子力災害対策特別措置法に定める緊急事態応急対策拠点施設（オフサイトセンター）に参集する防災要員の原子力緊急時における対応力の向上を図るため、以下の訓練を実施する。

- (1) 原子力防災における防護対策検討手順の理解
- (2) 組織及び構成員の役割・責務の理解
- (3) オフサイトセンター活動のために必要な機器操作等の習熟
- (4) 関係機関の相互理解と円滑な連携の促進

2 主催

独立行政法人原子力安全基盤機構※、島根県

3 参加機関

文部科学省、経済産業省原子力安全・保安院島根原子力保安検査官事務所、同中国経済産業局、同中国四国産業保安監督部、大阪管区松江地方气象台、国土交通省中国地方整備局、同松江国道事務所、厚生労働省島根労働局、第八管区海上保安本部境海上保安部、同美保航空基地、自衛隊島根地方協力本部、中国電力株式会社、中電プラント株式会社、独立行政法人原子力安全基盤機構、財団法人原子力安全技術センター、独立行政法人日本原子力研究開発機構原子力緊急時支援・研修センター、島根県警察本部、松江市消防本部、松江市、島根県

4 訓練参加人数

約80名

5 訓練日時

平成21年10月27日（火）9時00分から17時00分まで

6 訓練場所

島根県原子力防災センター 3階（松江市内中原町52番地）

7 訓練実施方法

(1) 参加範囲

オフサイトセンター機能班構成員等

(2) 実施方法

オフサイトセンター機能班の運営に特化した訓練とし、コントローラからの状況付与によるシナリオ非提示訓練を実施します。

(国、県、松江市の災害対策本部の設置等は想定とします。)

8 訓練想定

中国電力株式会社島根原子力発電所2号機において、給水喪失トラブルから炉心損傷に至り、排気筒から放射性物質が放出され、周辺環境に影響を及ぼすおそれが生じたという想定で、原子力災害対策マニュアル、島根オフサイトセンター運営要領及び島根県地域防災計画（原子力災害編）等に基づく各種の応急活動を実施する。

9 訓練内容

別添訓練カリキュラムのとおり。

10 その他

平成18年度までは、「オフサイトセンター機能班訓練」として実施。

※ 独立行政法人 原子力安全基盤機構

独立行政法人原子力安全基盤機構は、規制行政機関である原子力安全・保安院と連携し、原子力の安全確保に関する専門的・基盤的な業務を実施する機関として、原子力施設に関する検査、安全性に関する解析・評価、防災支援、安全確保に関する調査・試験・研究及び安全確保に関する情報の収集・整理・提供など、多岐にわたる業務を行っています。

取材についての留意事項

- 1 訓練参加者へは、直接話しかけないでください。
また、活動の妨げとなる位置での取材はご遠慮ください。

なお、次の者が取材対応に当たります。

● 取材対応者

- ・ 島根県 総務部 消防防災課 原子力安全対策室

調整監 細田 晃

- ・ (独)原子力安全基盤機構 防災支援部

防災訓練グループ 高野 裕

- 2 取材時は、各社の腕章を着用してください。

- 3 オフサイトセンター建物内での取材は可能です。

ただし、訓練の運営上支障がある場合は、取材を制限させていただく場合がありますので、ご了承願います。

(※なお、実際に災害が発生したときは、国の方針により、オフサイトセンター内での取材活動は禁止となり、県職員会館に設置するプレスルームにおいて取材活動を行っていただくこととなります。)

- 4 正味の訓練時間は、午前10時頃から午後2時40分頃までです。